

経営比較分析表（令和元年度決算）

宮城県加美郡保健医療福祉行政事務組合 公立加美病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	50床以上～100床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	8	-	下訓	救輪
人口(人)	建物面積(m ²)	不採算地区病院	看護配置	
-	7,804	第2種該当	1.0:1	

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン(放射線)診療

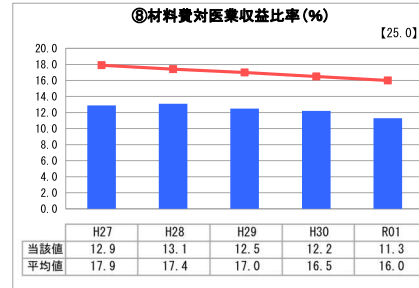
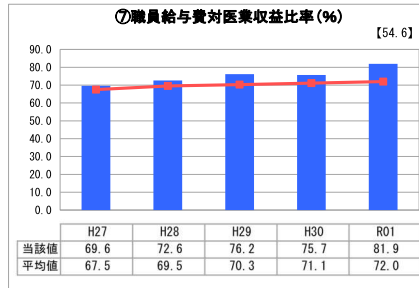
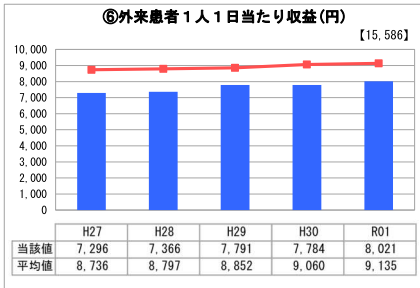
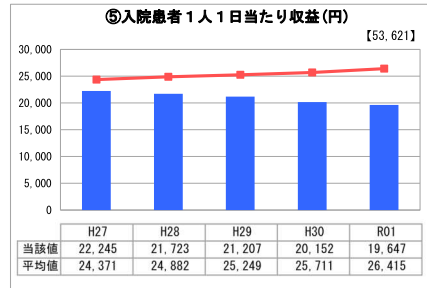
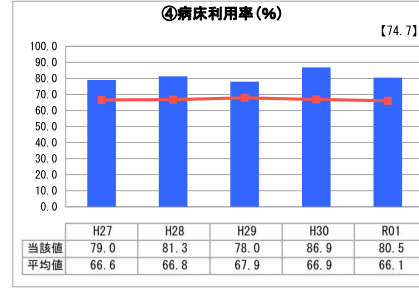
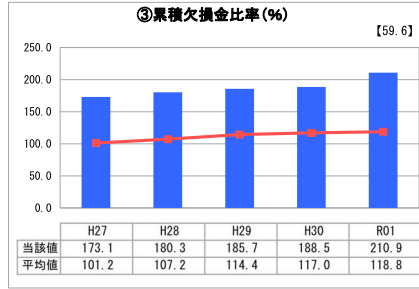
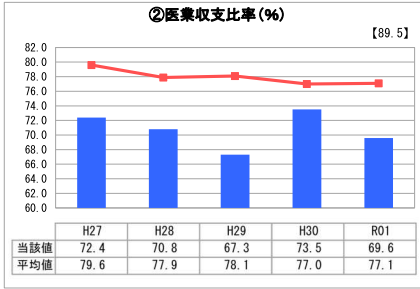
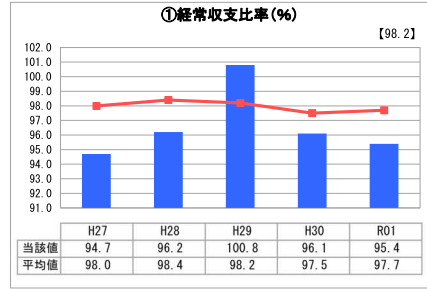
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床(一般)	許可病床(療養)	許可病床(結核)
40	50	-
許可病床(精神)	許可病床(感染症)	許可病床(合計)
-	-	90
稼働病床(一般)	稼働病床(療養)	稼働病床(一般+療養)
38	49	87

グラフ凡例

- 当該病院値(当該値)
- 類似病院平均値(平均値)
- [] 令和元年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



公立病院改革に係る主な取組(直近の実施時期)

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

I 地域において担っている役割

郡内唯一の公立病院として、大崎市民病院や近隣の病院、診療所等と連携を深め地域に密着した医療機関として、急性期、回復期、慢性期、終末期医療を提供するとともに、救急告示病院の役割も担っている。

また、併設する老人保健施設と連携し、地域の保健衛生(乳児健診、学校医、予防接種、産業医など)・福祉(在宅介護など)の支援を充実させながら、地域包括医療を実践している。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

病床利用率が平均値を上回っているが、医業収益比率が大きく平均値より下回っている。また、入院患者1人1日あたりの収益も平均値と徐々に広がりがつたので、病床機能の再編を検討している。また、人口減少で外来患者数を増やすことは困難なため、外来患者1人1日当たり収益を平均値まで引き上げる必要がある。

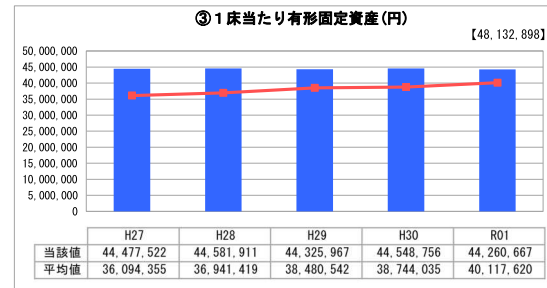
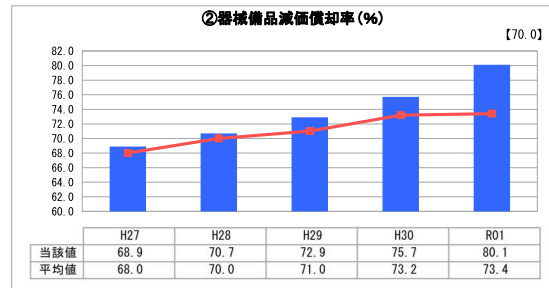
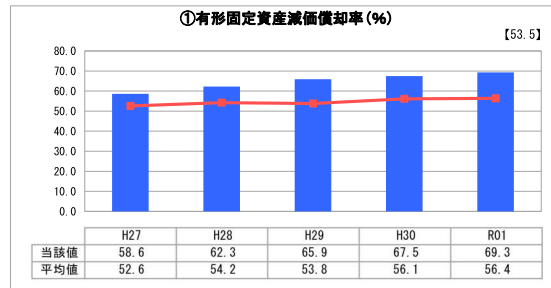
職員給与費対医業収益比率も平均値を上回ってきているので、適正な定員管理に取り組む必要がある。

2. 老朽化の状況について

建物本体は築18年が経過して、大規模修繕等の予定はないものの、空調及び電気設備などは法定耐用年数を経過しており改修の必要がある。

今後、施設整備にかかるコストを抑制することを考慮した整備方針・計画を検討する。

2. 老朽化の状況



全体総括

地域ニーズと周辺地域の医療環境を勘案しながら、地域包括ケア推進、地域医療構想による見直し、在宅医療の推進、病床機能の変更(診療報酬改定)などを進めながら、関係機関と協議・検討していくこととする。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。